

Zone B1 教師教育

働き方改革と学び合う学校づくり ー組織・コミュニティ・カリキュラムのマネジメントー

今日の学校教育には、これからの変化の激しい時代において持続可能な社会の担い手となる子どもたちの資質・能力を育むため、主体的・対話的で深い学びの実現など、教育の質的転換・向上が求められています。また、教員の大量退職に伴い、若い世代の教員を支え育てる組織づくりも必要とされるなど、学校は大きな変革のなかにあります。他方で、教員の働き方改革も急務とされています。こうした状況のなかで教育に携わる者の多くは、教育の質的向上と働き方改革とは一方を推進すれば他方が停滞するというディレンマに悩まされているのではないのでしょうか。

Zone B1 では、現状を克服し、教育の質的向上と働き方改革との両立を目指して、自治体における具体的な事例なども踏まえながら、行事の精選や教員の会議の削減などに止まらず、教師の働き方改革を実現しつつ教育の質的向上を図るためのカリキュラムマネジメントや教師が学び合うコミュニティとしての学校のあり方について展望を拓いていきます。

コロナ禍の今日、各学校や教育機関等においては、子どもの学びを保障するという問題解決に向けて、ICT の活用などさまざまな実践の工夫が教師の協働によって行われています。今回教師教育の Zone B1 では、オンライン会議システム（Zoom）を使ってそれらを広く共有し、皆さんのこれからの実践に生かすことができると考えています。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

Orientation 13:00-13:10

Session I 13:10-15:20 Symposium

<話題提供>

福井県教育庁学校教育監

清川 亨

<実践報告>

岐阜聖徳学園大学附属中学校校長

宮島 康広

福井県立丸岡高等学校校長

島田 芳秀

福井大学連合教職大学院教授

牧田 菊子

<コメンテーター>

静岡大学教育学部・大学院教育学研究科教授

梅澤 収

(敬称略)

今日の困難な状況のなかで教育の質的向上や人材育成と働き方改革との両立を目指した実践を共有します。

Session II 15:20-17:00 Forums

実践報告を踏まえ、参加者それぞれが今後の実践にどのように生かすことができるか、小グループで協議します。